

院内がん登録統計(2013年)

○登録対象

- ・ 2013年1月1日～2013年12月31日の間に当院で診断された「がん」を対象としています。

[院内がん登録について【P2】](#)

[院内がん登録で使用される用語について【P4】](#)

[1、部位別登録件数【P6】](#)

[2、部位別・性別登録件数\(上位10部位\)【P8】](#)

[3、部位別・年齢階層別登録件数\(上位10部位\)【P9】](#)

[4、部位別・組織型別登録件数【P15】](#)

[5、部位別ステージ分布\(主要5部位\)【P17】](#)

[6、部位別・来院経路別登録件数\(上位10部位\)【P18】](#)

[7、部位別・発見経緯別登録件数\(上位10部位\)【P20】](#)

院内がん登録について

○院内がん登録とは

・「がん(悪性腫瘍)」の診断・治療・予後に関する情報を収集・整理・蓄積し、集計・解析をすることです。

登録により収集された情報は、以下の目的に使用されます。

- ・診療支援、研修のための資料
- ・がんに関する統計資料
- ・予後調査、生存率の計測

このほかにも、島根県地域がん登録や国立がん研究センターへ情報の提供義務があります。

個人情報は、国で定められた「個人情報の保護に関する法律」及び「島根県立中央病院個人情報保護管理規程」を遵守し、最大限の注意を払って情報を取扱っています。

○登録対象

・当院で診断された、または治療された「がん」が対象です

当院で「がん」と判明した場合や、他施設から「がん」の治療のために紹介された場合に登録を行います。

※診断された時点で登録を行うため、治療実績・手術件数などは件数が異なります。

例) AさんはX医院で胃がんと診断され、治療のため当院に来院された。
→「胃がん」を登録します。

・1腫瘍1登録です。

1人が複数の部位に「がん」を患った場合、その部位ごとに登録を行います。

例) Bさんは胃がんと肺がんがあると診断をされた。
→「胃がん」「肺がん」の2例を登録します。

・「原発巣」かつ「初発」の全ての「がん」を登録します。

部位別にみたときに、その「がん」が「原発巣」で「初発」の場合、登録を行います。

例1) Cさんは胃がんと診断され、同時に肺がんに移転していることがわかった。
→胃がんは「原発巣」であるため登録しますが、
肺がんは「転移巣」であるため登録しません。

例2) Dさんは2005年に胃がんの治療を行い完治したが、
2006年に再び胃がんと診断された(再発した)。
→2005年の胃がんは「初発」のため登録しますが、
2006年の胃がんは「再発」のため登録しません。

※「原発巣・転移巣」「初発・再発」については次項「使用されている用語について」をご参照ください。

- ・脳は良性であっても登録します。

脳は良性であっても、悪性と同様の治療を行うことがあるため、登録します。

※「悪性・良性」については次項「使用されている用語について」をご参照ください。

○登録期間

- ・該当期間内に診断された「がん」が対象となります。

例1) Eさんが2005年に胃がんと診断、2006年に肺がんと診断された場合。
→ 胃がんは「2005年」に登録、肺がんは「2006年」に登録します。

例2) Fさんは2005年から胃がんの疑いがあり、定期的に検査していたが、
2006年に胃がんと診断がされた。
→ 胃がんを「2006年」に登録します。

○登録項目および定義

- ・登録項目および定義は国立がん研究センターにより定められています。

- ・2006年以前は「地域がん診療拠点病院 院内がん登録 登録標準項目とその定義 2003年度版」に基づき登録を行っています。

- ・2006年以降は「がん診療連携拠点病院 院内がん登録 標準登録項目とその定義 2006年度版 修正版」に基づき登録を行っています。

- ・部位及び組織コードについてはICD-O-3 (International Classification of Diseases for Oncology, Third Edition)により分類されています。

※詳細をご確認になりたい場合、国立がん研究センターのホームページ等をご確認ください。

院内がん登録で使用される用語について

○原発巣・転移巣

・「**原発巣**」は最初に発生した「がん」、

「**転移巣**」は原発巣から拡がったり移動したりした「がん」のことです。

例) 最初に胃がんと診断され、そのがん細胞が血液などによって肺に運ばれ、さらに肺がんと診断された。

→ 胃がんは「**原発巣**」、肺がんは「**転移巣**」になります。

○初発・再発

・「**初発**」は最初に「がん」が発生したときのこと、

「**再発**」は治療された「がん」が再び現れることです。

例) 胃がんの化学療法を行い「がん」が縮小したため治療を終了したが、数年後再び大きくなった。

→ 最初の胃がんは「**初発**」、数年後の胃がんは「**再発**」になります。

※原発巣・転移巣は「どこにできたか(場所)」で決められます。

※初発・再発は「いつできたか(時期)」で決められます。

○悪性腫瘍・良性腫瘍

・臓器や生命に重大な影響を与えるものが「**悪性腫瘍**」、
影響を及ぼすことのないものが「**良性腫瘍**」です。

悪性腫瘍は、周りに広がったり、別の臓器へ移ったりします。

良性腫瘍は、別の臓器へ移ることはありません。

○治療前ステージ

・「がん」の大きさや、別の臓器への広がり方で「がん」がどの程度進んでいるかを判定するものです。

「がん」の場所によって異なりますが、一般的には「**0期**」「**I期**」「**II期**」「**III期**」「**IV期**」で表されます。

治療法を選ぶときや、生存率を表す時に使われます。

○来院経路

・「がん」と診断されたときに、その受診をする「きっかけ」となったものです。

例) 自主;「血便がでた」「痰に血が混ざってた」など、体調の変化に気づき、
当院を受診された。

紹介(他院より);他の病院から紹介状を持って当院を受診された。

紹介(がん検診);がん検診で「要精査」といわれ、詳しい検査を受けるために
当院を受診された。

紹介(健康診断);職場の健康診断で「要精査」といわれ、詳しい検査を受ける
ために当院を受診された。

紹介(人間ドック);人間ドックで「要精査」といわれ、詳しい検査を受けるために
当院を受診された。

自施設にて他疾患の経過観察中;別の病気で当院を受診したときに、
偶然「がん」を発見した。

剖検;ご逝去後の解剖により、「がん」が見つかった。

○発見経緯

・がん発見の「きっかけ」となったものです。

例) がん検診;がん検診を受けた。

健康診断・人間ドック;職場の健康診断または人間ドックを受けた。

他疾患で経過観察中;別の病気で受診中に偶然「がん」を発見した。

剖検;ご逝去後の解剖により、「がん」が見つかった。

○生存率

・「がん」と診断された方が、ある時点で生存されている確率のことです。

例) 2005年に「がん」と診断された10人のうち、
2006年に8人が生存していたら、「1年生存率は80%」
2007年に5人が生存していたら、「2年生存率は50%」となります。

○予後判明率

・「がん」と診断された方の、ある時点で消息が把握された割合のことです。

例) 2005年に「がん」と診断された10人のうち、
2010年に、「7人が生存」「2人が死亡」「1人が消息不明」の場合、
9人の予後が判明しているため、「予後判明率は90%」になります。

1、部位別登録件数

院内がん登録統計(2013年)

ICD-O-3	局在名称	合計	男性	女性
C04	口腔底	1		1
C06	その他及び部位不明の口腔	1	1	
C07	耳下腺	3	1	2
C08	その他の大唾液腺	2	1	1
C09	扁桃	3	1	2
C10	中咽頭	3	3	
C11	鼻咽頭	1	1	
C12	梨状陥凹<洞>	2	1	1
C13	下咽頭	2	2	
C15	食道	46	41	5
C16	胃	187	137	50
C17	小腸	2	1	1
C18	結腸	162	90	72
C19	直腸S状結腸移行部	21	13	8
C20	直腸	54	33	21
C22	肝及び肝内胆管	42	26	16
C23	胆のう<囊>	10	5	5
C24	その他及び部位不明の胆道	10	6	4
C25	膵	39	24	15
C26	その他の消化器	1		1
C31	副鼻腔	1	1	
C32	喉頭	4	4	
C34	気管支及び肺	105	72	33
C38	心臓、縦隔及び胸膜	2		2
C42	造血系及び細網内皮系	48	30	18
C44	皮膚	20	7	13
C50	乳房	103		103
C51	外陰	2		2
C52	膣	1		1
C53	子宮頸(部)	42		42
C54	子宮体部	9		9
C56	卵巣	4		4
C57	その他の女性性器	1		1
C61	前立腺	43	43	
C64	腎盂を除く腎	13	11	2
C65	腎盂	9	7	2
C66	尿管	4	4	
C67	膀胱	33	27	6

1、部位別登録件数

院内がん登録統計(2013年)

ICD-O-3	局在名称	合計	男性	女性
C68	その他の泌尿器	1	1	
C70	髄膜	15	6	9
C71	脳	8	3	5
C73	甲状腺	21	3	18
C75	その他の内分泌腺及び関連組織	10	4	6
C77	リンパ節の続発性及び部位不明	18	8	10
C80	部位の明示されない悪性新生物	13	7	6
合計		1,122	625	497

2、部位別・性別登録件数(上位10部位)

院内がん登録統計(2013年)

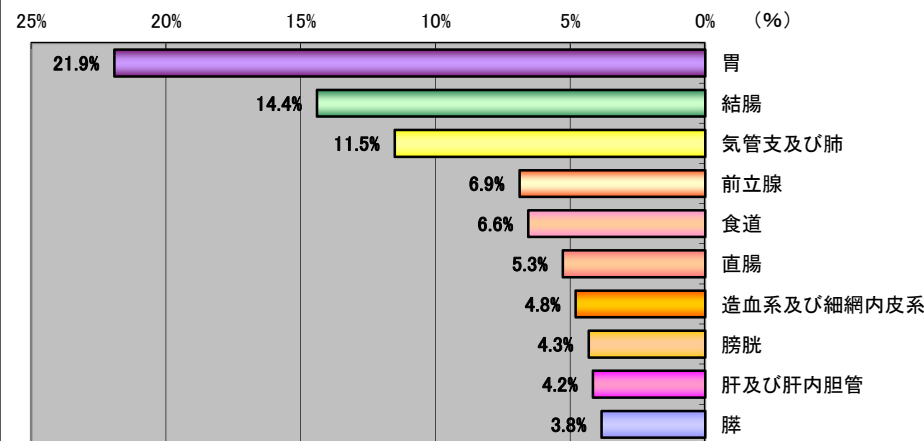
男性

	ICD-O-3	部位名称	件数	割合
1	C16	胃	137	21.9%
2	C18	結腸	90	14.4%
3	C34	気管支及び肺	72	11.5%
4	C61	前立腺	43	6.9%
5	C15	食道	41	6.6%
6	C20	直腸	33	5.3%
7	C42	造血系及び細網内皮系	30	4.8%
8	C67	膀胱	27	4.3%
9	C22	肝及び肝内胆管	26	4.2%
10	C25	膵	24	3.8%

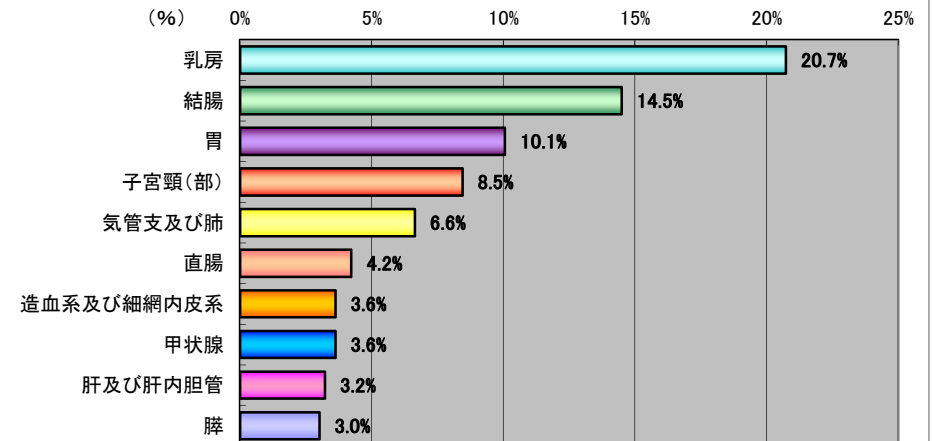
女性

	ICD-O-3	部位名称	件数	割合
1	C50	乳房	103	20.7%
2	C18	結腸	72	14.5%
3	C16	胃	50	10.1%
4	C53	子宮頸(部)	42	8.5%
5	C34	気管支及び肺	33	6.6%
6	C20	直腸	21	4.2%
7	C42	造血系及び細網内皮系	18	3.6%
	C73	甲状腺	18	3.6%
9	C22	肝及び肝内胆管	16	3.2%
10	C25	膵	15	3.0%

男性



女性



3、部位別・年齢階層別登録件数(上位10部位)

院内がん登録統計(2013年)

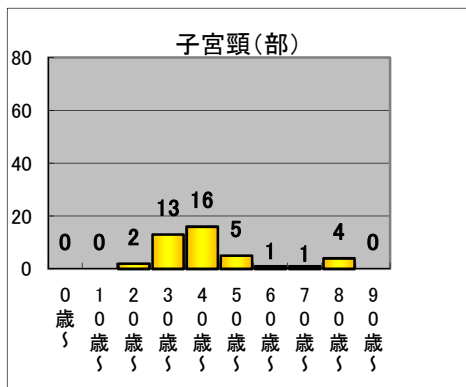
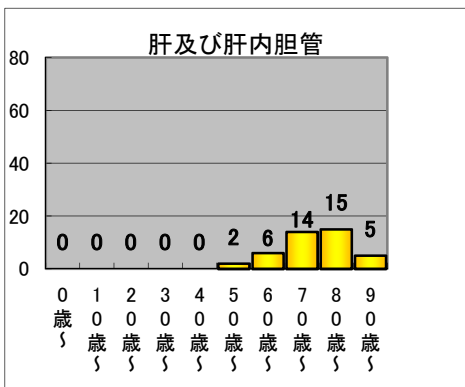
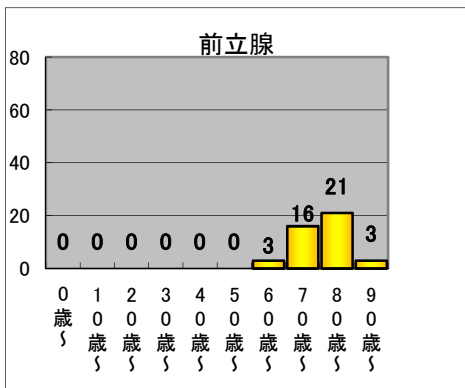
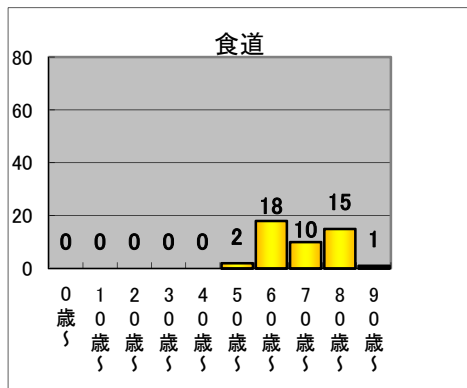
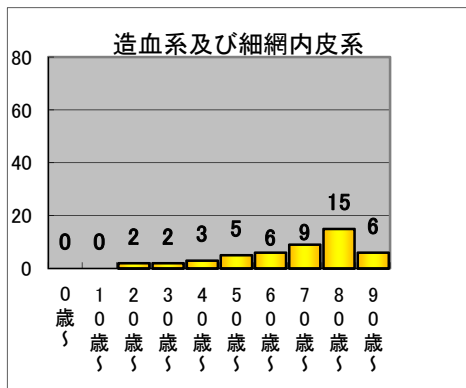
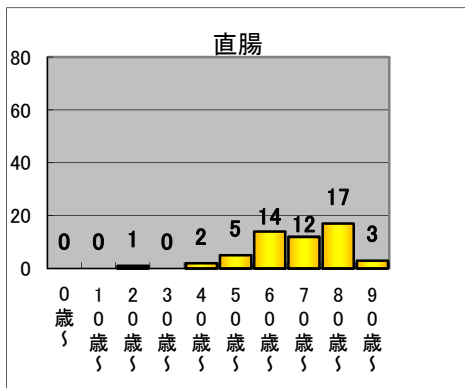
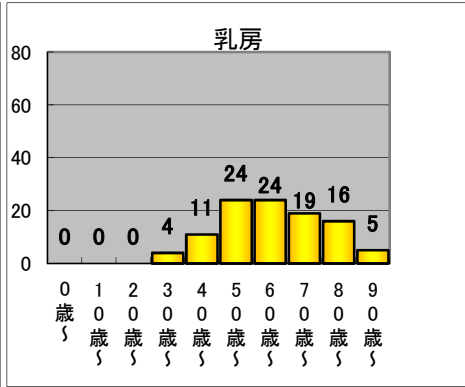
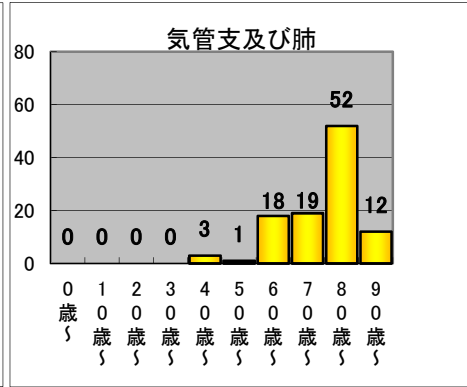
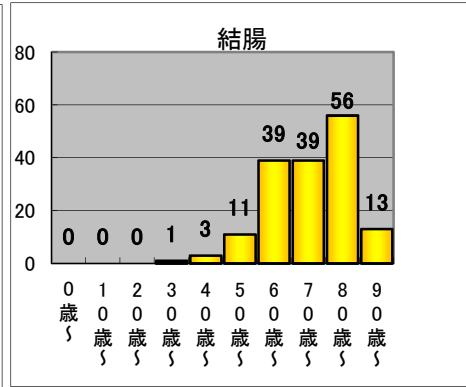
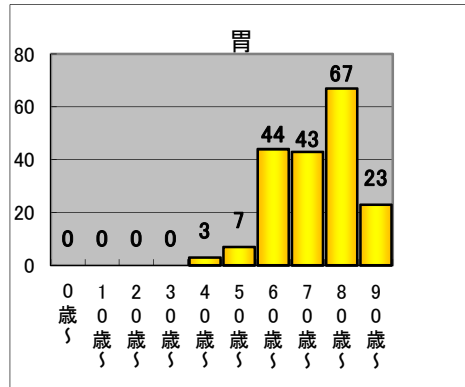
全体

	ICD-O-3	部位名称	合計	0～9歳	10～19歳	20～29歳	30～39歳	40～49歳	50～59歳	60～69歳	70～79歳	80～89歳	90歳～
1	C16	胃	187					3	7	44	43	67	23
2	C18	結腸	162				1	3	11	39	39	56	13
3	C34	気管支及び肺	105					3	1	18	19	52	12
4	C50	乳房	103				4	11	24	24	19	16	5
5	C20	直腸	54			1		2	5	14	12	17	3
6	C42	造血系及び細網内皮系	48			2	2	3	5	6	9	15	6
7	C15	食道	46						2	18	10	15	1
8	C61	前立腺	43							3	16	21	3
9	C22	肝及び肝内胆管	42						2	6	14	15	5
	C53	子宮頸(部)	42			2	13	16	5	1	1	4	

3、部位別・年齢階層別登録件数(上位10部位)

院内がん登録統計(2013年)

全体



3、部位別・年齢階層別登録件数(上位10部位)

院内がん登録統計(2013年)

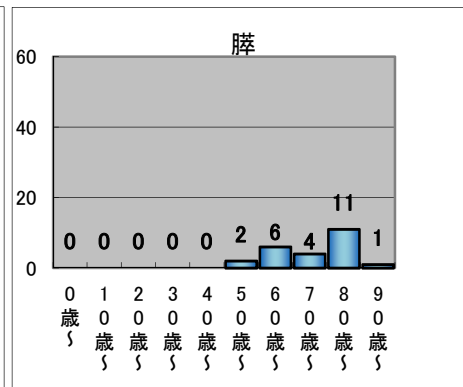
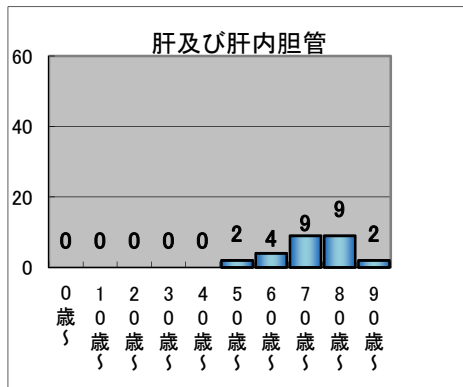
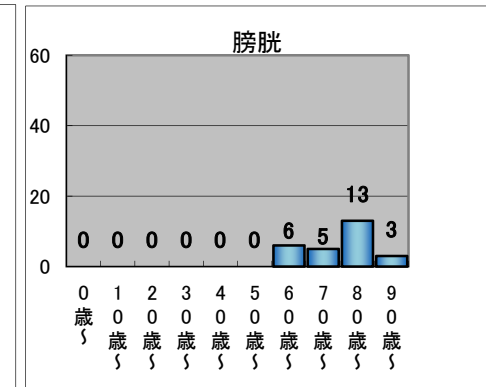
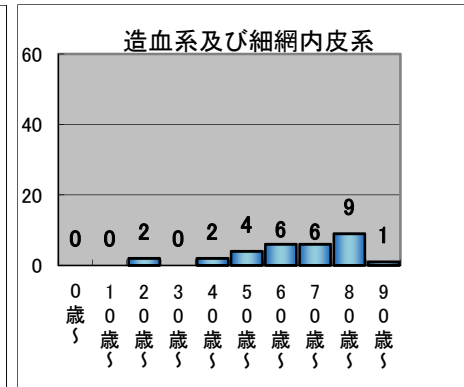
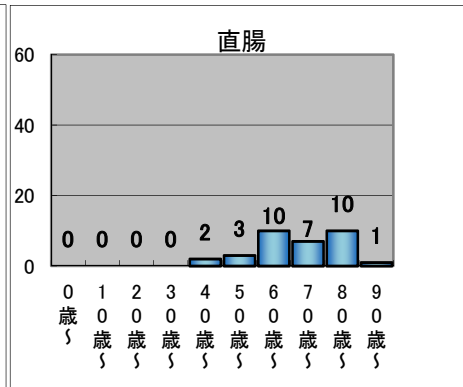
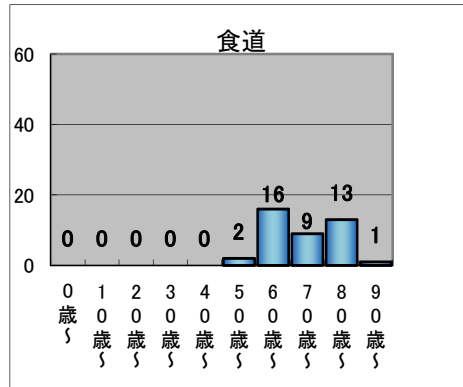
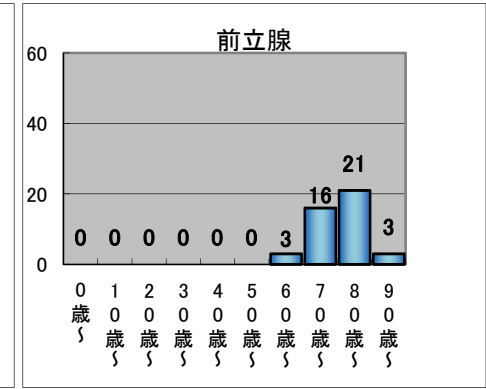
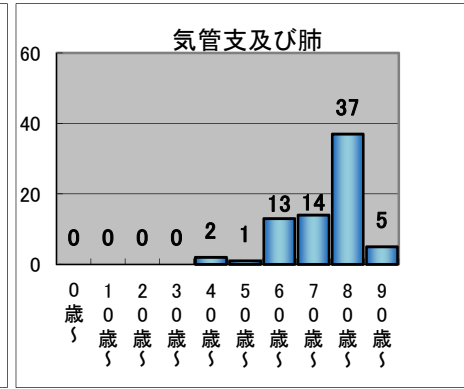
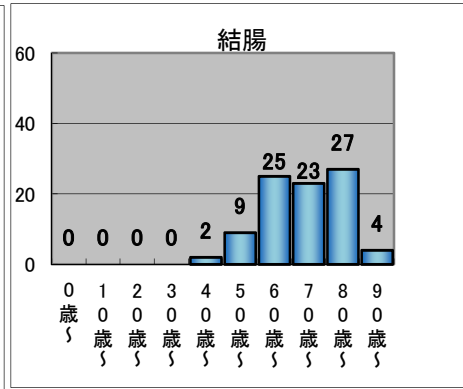
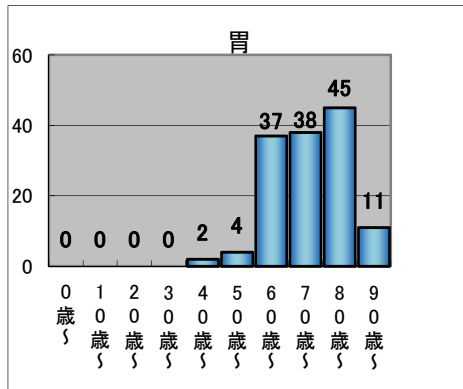
男性

	ICD-O-3	部位名称	合計	0～9 歳	10～19 歳	20～29 歳	30～39 歳	40～49 歳	50～59 歳	60～69 歳	70～79 歳	80～89 歳	90歳～
1	C16	胃	137					2	4	37	38	45	11
2	C18	結腸	90					2	9	25	23	27	4
3	C34	気管支及び肺	72					2	1	13	14	37	5
4	C61	前立腺	43							3	16	21	3
5	C15	食道	41						2	16	9	13	1
6	C20	直腸	33					2	3	10	7	10	1
7	C42	造血系及び細網内皮系	30			2		2	4	6	6	9	1
8	C67	膀胱	27							6	5	13	3
9	C22	肝及び肝内胆管	26						2	4	9	9	2
10	C25	膵	24						2	6	4	11	1

3、部位別・年齢階層別登録件数(上位10部位)

院内がん登録統計(2013年)

男性



3、部位別・年齢階層別登録件数(上位10部位)

院内がん登録統計(2013年)

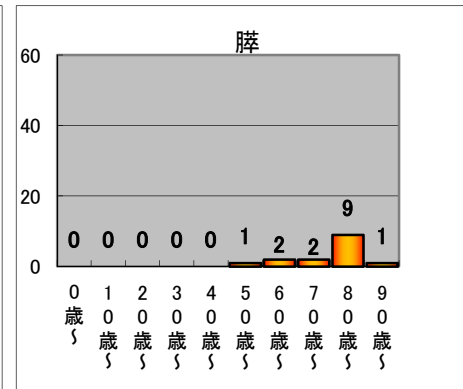
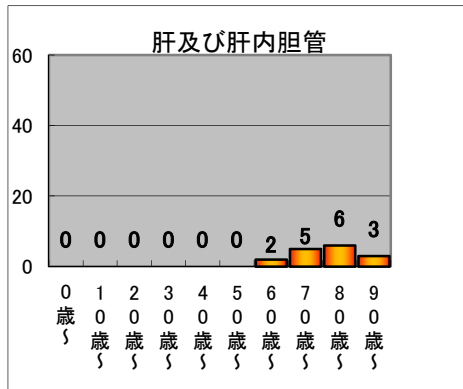
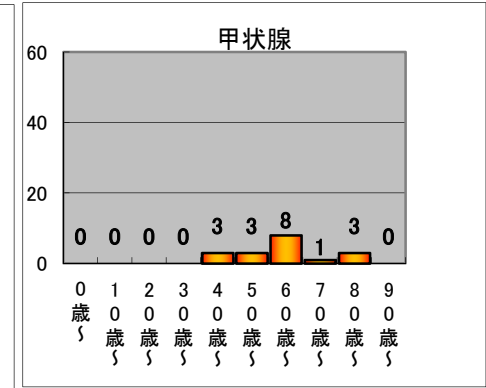
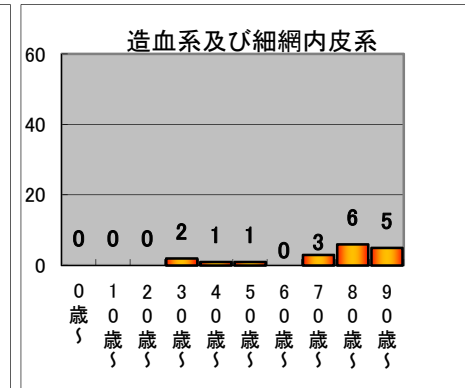
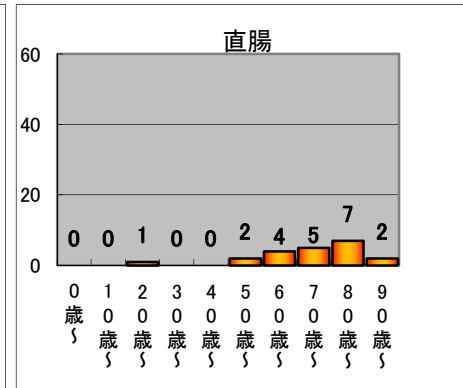
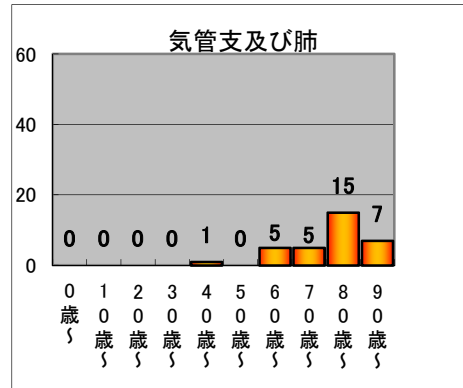
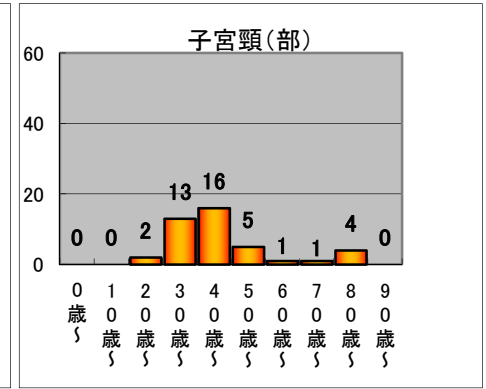
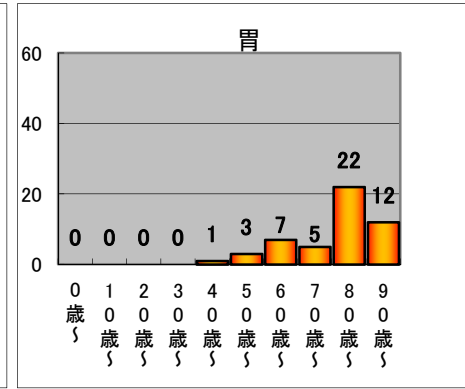
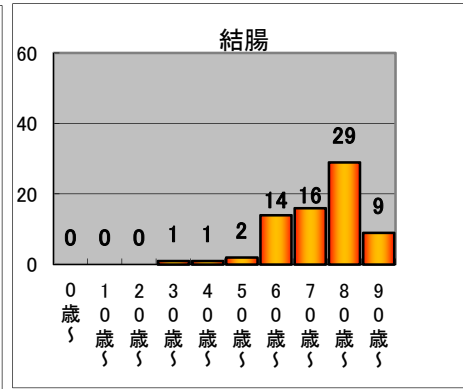
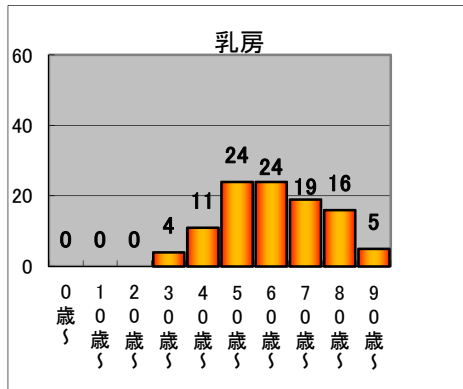
女性

	ICD-O-3	部位名称	合計	0～9 歳	10～19 歳	20～29 歳	30～39 歳	40～49 歳	50～59 歳	60～69 歳	70～79 歳	80～89 歳	90歳～
1	C50	乳房	103				4	11	24	24	19	16	5
2	C18	結腸	72				1	1	2	14	16	29	9
3	C16	胃	50					1	3	7	5	22	12
4	C53	子宮頸(部)	42			2	13	16	5	1	1	4	
5	C34	気管支及び肺	33					1		5	5	15	7
6	C20	直腸	21			1			2	4	5	7	2
7	C42	造血系及び細網内皮系	18				2	1	1		3	6	5
	C73	甲状腺	18					3	3	8	1	3	
9	C22	肝及び肝内胆管	16							2	5	6	3
10	C25	膵	15						1	2	2	9	1

3、部位別・年齢階層別登録件数(上位10部位)

院内がん登録統計(2013年)

女性



4、部位別・組織型別登録件数(主要5部位)

院内がん登録統計(2013年)

部位名称	組織コード	組織型	合計	男性	女性
胃	8000/3	新生物, 悪性	3	2	1
	8140/3	腺癌, NOS	40	25	15
	8211/3	管状腺癌, NOS	118	92	26
	8240/3	カルチノイド腫瘍, NOS	1	1	
	8246/3	神経内分泌癌, NOS	1	1	
	8260/3	乳頭状腺癌, NOS	2	2	
	8480/3	粘液腺癌	2	2	
	8490/3	印環細胞癌	12	7	5
	8936/1	胃腸間質腫瘍, NOS	3	2	1
	9680/3	悪性リンパ腫, 大細胞性B細胞型, びまん性, NOS	1		1
	9699/3	MALTリンパ腫	4	3	1
大腸	8000/3	新生物, 悪性	7	6	1
	8010/3	癌腫, NOS	1	1	
	8140/2	上皮内腺癌, NOS	21	13	8
	8140/3	腺癌, NOS	9	4	5
	8210/2	腺腫性ポリープ内上皮内腺癌	70	42	28
	8210/3	腺腫性ポリープ内腺癌	9	5	4
	8211/3	管状腺癌, NOS	109	57	52
	8240/3	カルチノイド腫瘍, NOS	5	3	2
	8260/3	乳頭状腺癌, NOS	3	2	1
	8480/3	粘液腺癌	1	1	
	8936/3	胃腸間質肉腫	1	1	
9673/3	マントル細胞リンパ腫	1	1		
肝	8140/3	腺癌, NOS	1		1
	8160/3	胆管癌	3	3	
	8170/3	肝細胞癌, NOS	35	21	14
	8180/3	肝細胞癌・胆管癌の混合型	1	1	
	8260/3	乳頭状腺癌, NOS	1	1	
	8890/3	平滑筋肉腫, NOS	1		1
肺	8000/3	新生物, 悪性	11	11	
	8022/3	多形細胞癌	2	2	
	8041/3	小細胞癌, NOS	12	10	2
	8045/3	小細胞混合癌	1	1	
	8070/3	扁平上皮癌, NOS	18	14	4
	8071/3	扁平上皮癌, 角化, NOS	1	1	
	8082/3	リンパ上皮癌	1	1	
	8140/2	上皮内腺癌, NOS	3		3
	8140/3	腺癌, NOS	23	11	12
	8252/3	細気管支肺胞上皮癌, 非粘液性	2	1	1
	8253/3	細気管支肺胞上皮癌, 粘液性	1		1
	8255/3	垂型の混在を伴う腺癌	26	18	8
	8480/3	粘液腺癌	1		1
	8490/3	印環細胞癌	1	1	
	8560/3	腺扁平上皮癌	1	1	
9680/3	悪性リンパ腫, 大細胞性B細胞型, びまん性, NOS	1		1	

4、部位別・組織型別登録件数(主要5部位)

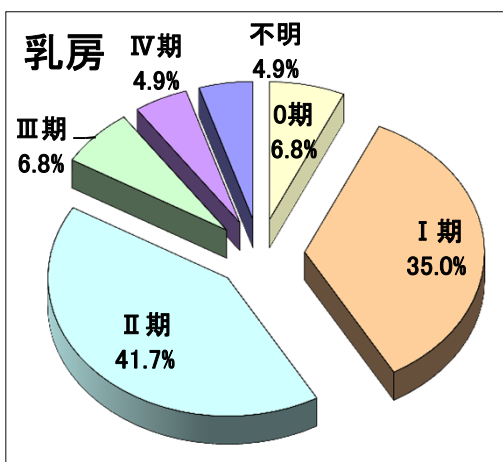
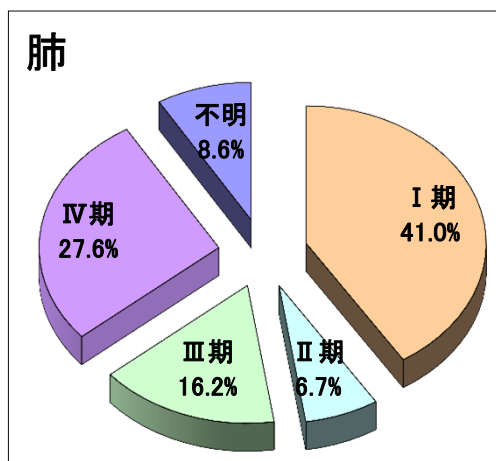
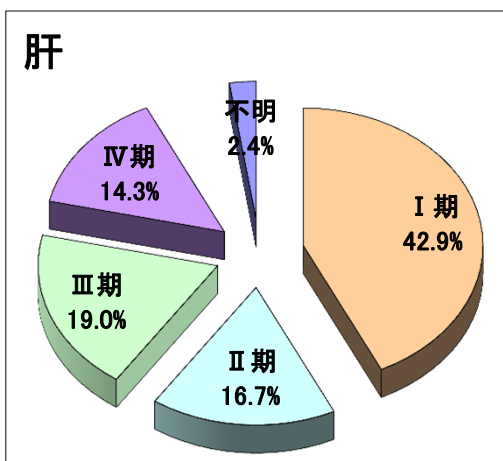
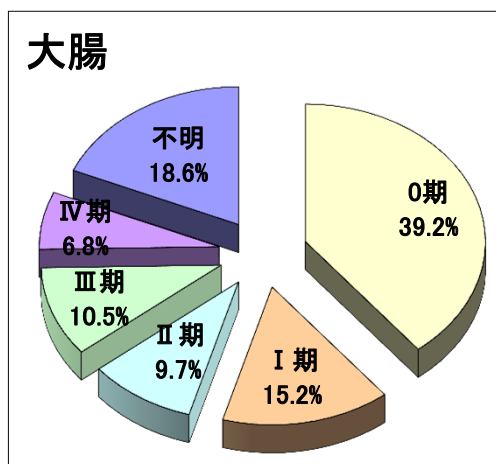
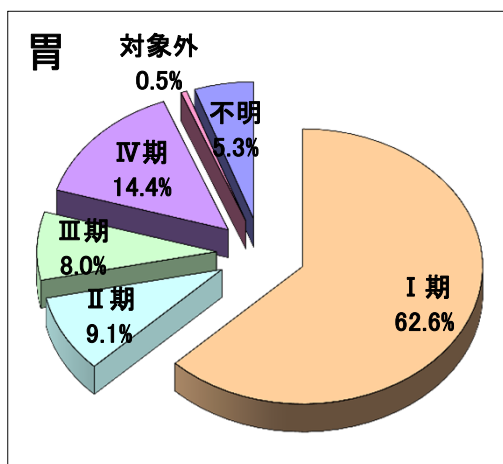
院内がん登録統計(2013年)

部位名称	組織コード	組織型	合計	男性	女性
乳房	8000/3	新生物, 悪性	5		5
	8140/3	腺癌, NOS	1		1
	8401/3	アポクリン腺癌	1		1
	8480/3	粘液腺癌	6		6
	8500/2	導管内癌, 非浸潤性, NOS	7		7
	8500/3	浸潤性導管癌	76		76
	8520/3	小葉癌, NOS	5		5
	8574/3	神経内分泌への分化を伴う腺癌	2		2

5、部位別ステージ分布(主要5部位)

院内がん登録統計(2013年)

部位名称	合計	治療前ステージ						
		0期	I期	II期	III期	IV期	対象外	不明
胃	187		117	17	15	27	1	10
大腸	237	93	36	23	25	16		44
肝	42		18	7	8	6	2	1
肺	105		43	7	17	29		9
乳房	103	7	36	43	7	5		5



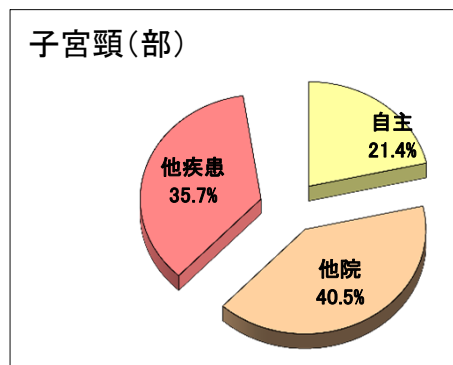
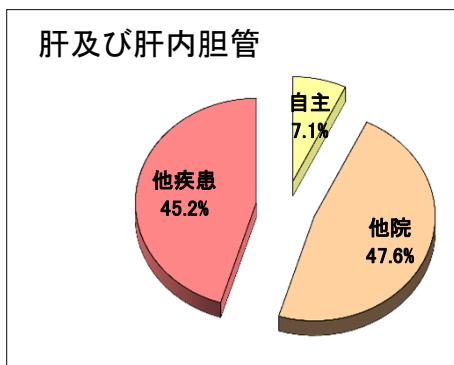
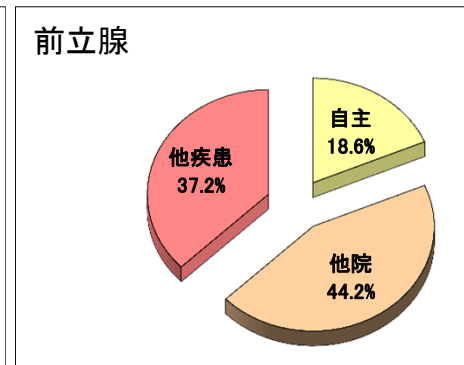
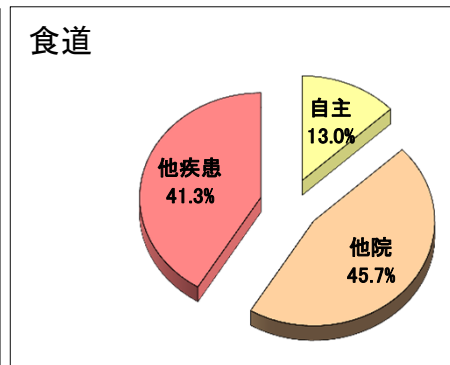
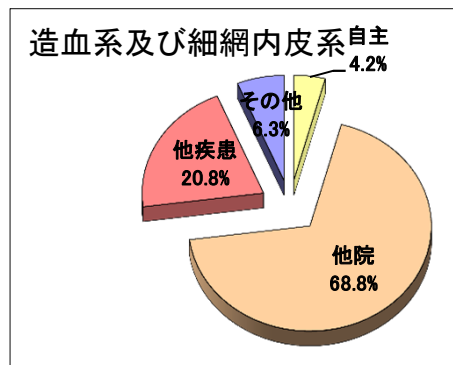
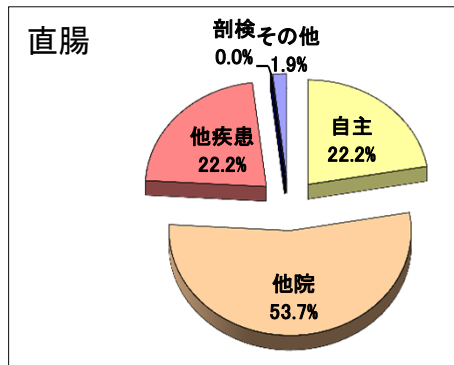
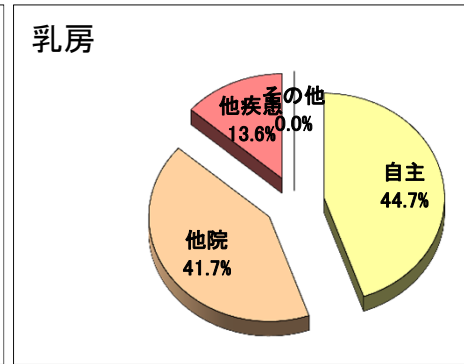
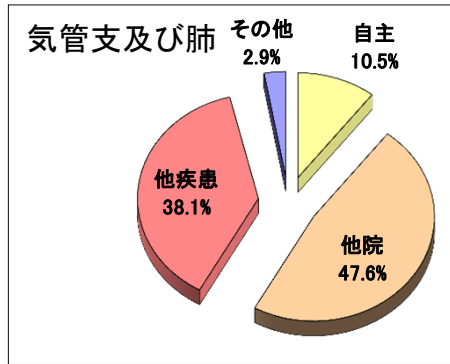
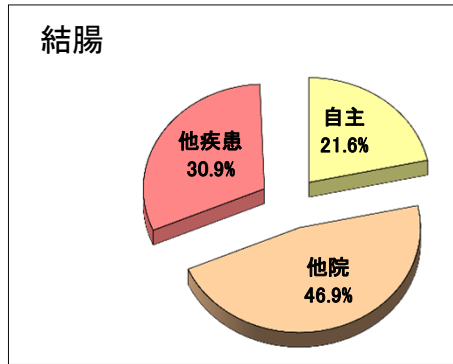
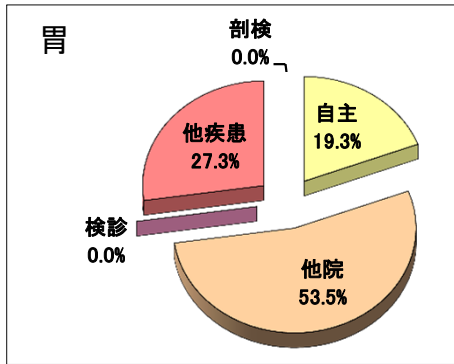
6、部位別・来院経路別登録件数(上位10部位)

院内がん登録統計(2013年)

	ICD-O-3	発見経緯 部位名称	合計	自主	紹介 (他院より)	紹介 (がん検診)	紹介 (健康診 断)	紹介 (人間ドック)	自施設にて 他疾患の 経過観察中	剖検	その他
1	C16	胃	187	36	100				51		
2	C18	結腸	162	35	76				50		1
3	C34	気管支及び肺	105	11	50				40	1	3
4	C50	乳房	103	46	43				14		
5	C20	直腸	54	12	29				12		1
6	C42	造血系及び細網内皮系	48	2	33				10		3
7	C15	食道	46	6	21				19		
8	C61	前立腺	43	8	19				16		
9	C22	肝及び肝内胆管	42	3	20				19		
	C53	子宮頸(部)	42	9	17				15		1

6、部位別・来院経路別登録件数(上位10部位)

院内がん登録統計(2013年)



7、部位別・発見経緯別登録件数(上位10部位)

院内がん登録統計(2013年)

	ICD-O-3	部位名称	発見経緯	合計	がん検診	健康診断・人間ドック	他疾患の経過観察中	剖検	その他・不明
1	C16	胃		187	13	24	65		85
2	C18	結腸		162	18	12	69		63
3	C34	気管支及び肺		105	4	5	44	1	51
4	C50	乳房		103	22	6	16		59
5	C20	直腸		54	8	4	15		27
6	C42	造血系及び細網内皮系		48		6	15		27
7	C15	食道		46	1	2	22		21
8	C61	前立腺		43		5	24		14
9	C22	肝及び肝内胆管		42		2	29		11
	C53	子宮頸(部)		42	13	6	16		7

※「その他・不明」は「自覚症状があつての受診」等です。

